

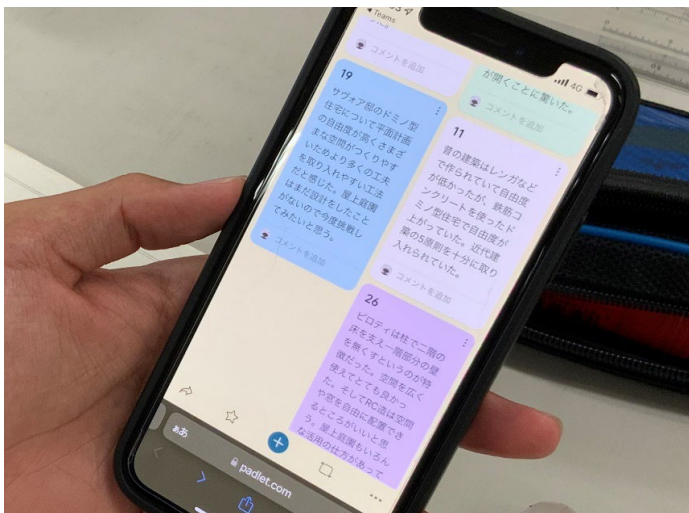
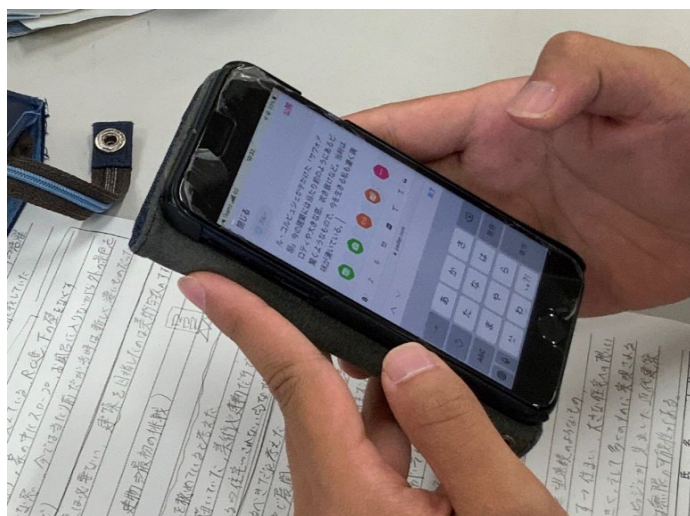
<2022_BYOD活用授業② ~Padlet編_1~>

建築科3年生「住宅デザイン」授業の様子です。今回の授業は建築家「ル・コルビュジエ」の作品から近現代建築を学ぶ授業です。

～授業の流れ～

- ①「新しい住まいへの挑戦 安藤忠雄と訪ねるル・コルビュジエ建築」DVDを視聴。
- ②感想などまとめる。
- ③Padletを利用して感想を入力、情報共有。授業のまとめをする。

今回は、Padlet（パドレット）という、ひとつの画面に生徒が文字を書いたり写真を貼り付けたりできるオンライン上で使えるツールを利用し、気づいたことや知ったことを書き込み共有をしました。このツールは、①操作も簡単で教材準備も短時間でできること、②生徒の端末にも同じ画面が写し出され共有が容易にできることが魅力です。3年生は各自の所有パソコンを購入していないため、スマートフォンを代替え利用。全員で他者の考え方や自身との違いなどを知ることが簡単にでき、よい協働学習ができました。（尚、このデータは学習に役立てるようにPDFデータにして生徒に配布しました）



<2022_BYOD活用授業③ ~Padlet編_2~>

建築科1年生「建築構造設計」授業の様子です。今回の授業は「力の釣合い」授業です。この単元では生徒がイメージしやすいのが理科の実験で使ったことがある「上皿天びん」の話から授業を展開。終盤に「力が釣合う状態」を説明をさせました。説明を入力させつツールは、オンライン上で使えるPadlet（パドレット）を利用しました。各自で説明を書き込み、全員で他者の回答も参考に授業のまとめをすることができました。尚、ホスト側でEXCEL形式で保存ができ、回答の回収と評価が容易に行えます。

～授業の流れ～

- ①前時までの復習
- ②学習課題を知る
- ③「力の釣合い」についての説明
 - ・ Padletを利用して感想を入力、情報共有。授業のまとめをする。
- ④本時のまとめ
 - ・ MicrosoftFormsを活用し、理解度等を自己評価。

